

令和7年度

決算説明資料

1. 経済観光文化局所管決算総括.....	1
2. 重要施策の実施状況.....	5
3. 款項目別決算資料.....	23
4. モーターボート競走事業会計利益の処分.....	53
(参考1)決算額の推移.....	55
(参考2)モーターボート競走事業会計財務諸表.....	57
(参考3)負担金、補助及び交付金の支出状況.....	61
(参考4)令和7年度宿泊税充当事業の決算について.....	67

経済観光文化局

1. 経済観光文化局所管決算総括

(1) 一般会計

(歳入)

予 算 科 目	予 算 現 額				調 定 額 (B)
	当初予算額	補正予算額	前年度繰越額	計 (A)	
(17) 分担金及び負担金	29,113	—	—	29,113	29,114
(18) 使用料及び手数料	310,728	—	—	310,728	290,484
(19) 国庫支出金	1,165,806	3,409,933	1,130,924	5,706,663	2,218,542
(20) 県支出金	26	—	—	26	5
(21) 財産収入	157,439	177	—	157,616	151,392
(22) 寄附金	348,166	—	—	348,166	413,360
(23) 繰入金	1,227,978	—	—	1,227,978	1,002,000
(25) 諸収入	170,384,034	1,224	—	170,385,258	168,161,205
(26) 市債	5,336,000	—	1,083,000	6,419,000	1,761,000
歳入合計	178,959,290	3,411,334	2,213,924	184,584,548	174,027,102

(歳出)

予 算 科 目	予 算 現 額				
	当初予算額	補正予算額	前年度繰越額	予備費補充額 流 用 額	計 (A)
(7) 経済観光文化費				—	
1 商工費	179,413,446	3,465,614	1,380,930	—	184,259,990
2 観光費	5,730,573	391,924	291,337	—	6,413,834
3 文化費	14,251,793	71,718	1,356,477	—	15,679,988
歳出合計	199,395,812	3,929,256	3,028,744	—	206,353,812

※各項目で千円未満を四捨五入しているため、合計と合わない場合がある。

(2) 企業等成長支援事業特別会計

(歳入)

予 算 科 目	予 算 現 額				調 定 額 (B)
	当初予算額	補正予算額	前年度繰越額	計 (A)	
(1) 財産収入	417	—	—	417	435
(2) 繰入金	390	—	—	390	—
歳入合計	807	—	—	807	435

(歳出)

予 算 科 目	予 算 現 額				
	当初予算額	補正予算額	前年度繰越額	予備費補充額 流 用 額	計 (A)
(1) 事業費	807	—	—	—	807

(単位:千円)

収入済額 (C)	不納欠損額 (D)	収入未済額 (B)-(C)-(D)	翌年度繰越額 (E)	差引過不足(△)額 (C)+(E)-(A)	収入率 (C)/(A)
29,114	—	—	—	1	100.0%
290,458	—	26	—	△20,270	93.5%
2,218,542	—	—	3,157,585	△330,536	38.9%
5	—	—	—	△21	19.8%
151,392	—	—	—	△6,224	96.1%
413,360	—	—	—	65,194	118.7%
1,002,000	—	—	—	△225,978	81.6%
168,157,452	—	3,753	—	△2,227,806	98.7%
1,761,000	—	—	865,000	△3,793,000	27.4%
174,023,322	—	3,779	4,022,585	△6,538,641	94.3%

(単位:千円)

支出済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	執行率 (B)/(A)
177,988,967	2,966,624	3,304,399	96.6%
5,345,931	284,834	783,069	83.4%
13,328,307	1,403,061	948,620	85.0%
196,663,205	4,654,519	5,036,088	95.3%

(単位:千円)

収入済額 (C)	不納欠損額 (D)	収入未済額 (B)-(C)-(D)	翌年度繰越額 (E)	差引過不足(△)額 (C)+(E)-(A)	収入率 (C)/(A)
435	—	—	—	18	104.3%
—	—	—	—	△390	0.0%
435	—	—	—	△372	53.9%

(単位:千円)

支出済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	執行率 (B)/(A)
435	—	372	53.9%

(3) モーターボート競走事業会計

①収益的收入及び支出

(収益的收入)

予 算 科 目	予 算 現 額			
	当初予算額	補正予算額	前年度繰越額	計 (A)
モーターボート競走 事業収益	75,733,314	4,847,986	—	80,581,300

(収益の支出)

予 算 科 目	予 算 現 額				
	当初予算額	補正予算額	前年度繰越額	予備費補充額 流 用 額	計 (A)
モーターボート競走 事業費用	71,928,258	4,288,133	—	—	76,216,391

収入支出 差引	4,364,909
---------	-----------

②資本的收入及び支出

(資本的收入)

予 算 科 目	予 算 現 額			
	当初予算額	補正予算額	前年度繰越額	計 (A)
資 本 的 収 入	—	—	—	—

(資本の支出)

予 算 科 目	予 算 現 額				
	当初予算額	補正予算額	前年度繰越額	予備費補充額 流 用 額	計 (A)
資 本 的 支 出	9,052,517	—	977,282	—	10,029,799

※資本的收入額が、資本的支出額に対し不足する額7,343,042千円は、建設改良積立金3,000,000千円、

③業務量

区 分	予定量 A	実績 B	差引増減 B-A	比率 B/A
開 催 日 数	日 168	日 168	日 —	% 100.0
年 間 舟 券 売 上 金 額	千円 73,714,866	千円 73,999,475	千円 284,609	% 100.4
一 日 平 均 売 上 高	千円 438,779	千円 440,473	千円 1,694	% 100.4
開 催 事 務 受 託 売 上 金 額	千円 6,144,000	千円 7,080,092	千円 936,092	% 115.2
場間場外発売事務受託売上金額	千円 13,498,841	千円 13,680,183	千円 181,342	% 101.3

(単位:千円)

決算額 (B)	翌年度繰越額 (C)	差引過不足(△)額 (B) + (C) - (A)	収入率 (B) / (A)	備 考
78,386,825	—	△2,194,475	97.3%	

(単位:千円)

決算額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A) - (B) - (C)	執行率 (B) / (A)	備 考
72,833,067	—	3,383,324	95.6%	

5,553,758	—	1,188,849		
-----------	---	-----------	--	--

(単位:千円)

決算額 (B)	翌年度繰越額 (C)	差引過不足(△)額 (B) + (C) - (A)	収入率 (B) / (A)	備 考
—	—	—	—	

(単位:千円)

決算額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A) - (B) - (C)	執行率 (B) / (A)	備 考
7,343,042	1,195,576	1,491,181	73.2%	

繰越及び当年度利益剰余金処分額4,000,000千円及び損益勘定留保資金等343,042千円で補てんした。

2. 重要施策の実施状況

() 内は令和6年度の決算額で、令和7年度の重要施策体系に基づき集計

★は令和7年度の新たな取組み

(1) 中小企業振興施策の総合的かつ計画的な推進

181,510,265 千円
(181,003,166 千円)

中小企業の主体的な取組みを地域社会全体でバックアップし、中小企業の振興に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、「第3次 福岡市中小企業振興プラン」に基づき、中小企業の更なる振興に取り組んだ。

① 中小企業の経営基盤の強化と持続的発展の促進

170,568,064 千円
(172,127,461 千円)

ア 経営相談・助言及び資金供給の円滑化

169,583,841 千円
(171,612,578 千円)

中小企業・小規模事業者の経営基盤の強化を図るため、十分な融資枠を確保するとともに、厳しい経営環境を踏まえた融資制度の円滑な運用や、経営相談・助言等により事業者の経営の安定と持続的発展に向けた取組みを支援した。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
商工金融資金	167,655,000	中小企業の資金調達を支援し、経営を安定させるため、低利・固定による融資を実施	・融資枠 3,480億円確保 (6年度:3,979億円)
金融対策	1,223,662	融資の際に信用保証協会に支払う保証料の一部を市が助成し、利用者の借入時の負担軽減を図るとともに、代位弁済への補助を行うことにより利用者の円滑な借入を支援	・融資残高:2,734億円、30,749件 (6年度:3,070億円、30,751件)
経営相談・診断助言	4,035	○中小企業が抱える経営、金融等の様々な課題に専門家が相談対応 ○専門家派遣による診断助言等実施	・新規貸付:411億円、4,637件 (6年度:361億円、3,909件)
燃料費等高騰の影響を受けた事業者支援	681,049	原油価格・物価高騰により影響を受けた市内中小企業等の事業継続と雇用を支えるため、価格高騰の影響が大きい燃料費及び光熱費の価格高騰分について支援	・相談件数:3,887件 (6年度:3,784件)
			・派遣実績:7社、24件 (6年度:5社、17件)
			・支援件数:4,292件 (6年度:6,764件)

イ 販路拡大及び生産性向上の促進

56,772 千円
(47,306 千円)

中小企業の販路拡大及び生産性向上の促進を図るため、デジタル活用に向けた人材育成や専門家による導入・活用のサポートなどにより、中小企業のデジタル化を支援した。
また、中小企業の脱炭素化を促進するため、脱炭素に資する環境ラベル等を取得している事業者の販路拡大を支援した。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
デジタル活用支援事業	19,041	デジタルツールを活用した生産性向上を支援するため、経営層向けセミナー、デジタル化の進捗診断ツールの提供、人材育成や専門家による伴走支援などを実施 【目標】 ・デジタル化進捗診断の利用事業者数：500社 ・専門家による伴走支援先：60社	・デジタル化進捗診断の利用事業者数：753社 ・専門家による伴走支援先：60社
★カーボンニュートラル貢献企業販路拡大支援	8,742	中小企業の脱炭素経営を促進するため、令和6年度のカーボンゼロ商品開発に続き、脱炭素に資する環境ラベル等を取得している事業者に対し、展示会出展等による販路拡大支援を実施 【目標】 ・支援事業者数：10社	・支援事業者数：13社

ウ 人材確保・就労の支援

89,900 千円

(75,308 千円)

中小企業の人手不足対策として、企業向けの奨学金返還支援や人事担当者向けのスキル向上プログラム、官民で連携した事業承継支援等を実施するとともに、各区の就労相談窓口でミドル世代を含む求職者に対し個別相談や求人開拓、職業紹介を実施することにより、地場企業の人材確保と求職者の就労を支援した。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
就労相談窓口事業 及び ミドル世代就職支援事業	54,795 〔うち ミドル世代 就職支援事業 14,195〕	○各区に設置している就労相談窓口において、担当制による寄り添い型の就労支援等を実施 ○オンライン相談やミドル世代専用の相談窓口を設け、きめ細かな支援を実施	・就職決定件数：282件 (6年度：311件) ・相談件数：3,809件 (6年度：3,690件) ・新規相談者数：453人 (6年度：460人) 〔うちミドル世代〕 ・就職決定件数：122件 (6年度：97件) ・相談件数：1,536件 (6年度：1,183件) ・新規相談者数：177人 (6年度：144人)
中小企業人材確保・定着支援	9,790	人材確保と定着を支援するため、経営者向けセミナーや人事担当者のスキル向上プログラム、個別相談サポート等を実施 【目標】 ・セミナー参加者数：200人 ・プログラム参加者数：220人 ・個別相談利用率：80%	・セミナー参加者数：150人 ・プログラム参加者数：240人 ・個別相談利用率：40%
★中小企業奨学金返還支援事業	18,122	市内中小企業等に対して、従業員への奨学金返還支援制度(代理返還含む)の導入を促進するとともに、制度を導入している企業等に対し企業負担額の一部を助成 【目標】 ・助成件数 80件	・助成件数 60件
★官民連携事業承継支援事業	4,254	○市内21機関と小規模な事業者の事業承継支援を目的としたコンソーシアムを創設し、円滑な事業承継を支援 ○事業承継の機運醸成を図るため、ホームページの開設と、啓発イベントを実施	・福岡事業承継コンソーシアム「FUKUOKA LINK」発足 ・FUKUOKA LINK専用ホームページの開設 ・啓発イベント参加者数：111名

エ 商店街の振興

740,339 千円

(331,416 千円)

商店街を担う人材を育成し、課題解決に向けたチャレンジを支援するほか、商店街が主体となり、自主的に取り組む集客力向上等のためのソフト事業全般を支援した。

また、商店街の新たな賑わいの創出を図るため、商店街周辺の観光施設等との連携や、個々の商店街の特性と課題に応じた魅力向上につながる取組みを支援した。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
商店街地域観光連携事業	27,078	令和5年度に策定した事業計画に沿って、イベントや広報物の収益化等、中央区大濠・舞鶴公園の南北エリアの6商店街が連携して取組みを継続できるような仕組みの構築の支援を実施	・アプリを活用した飲食店はしごイベントの実施 ・商店街内で着物の着付けなどの体験コンテンツをまとめた広報物の製作・配布 ・SNSを活用したショート動画の配信 ・イベントや広報物の収益化、連合会の設立準備など、自走化に向けた仕組みづくり
商店街魅力向上支援事業	40,096	令和6年度に選定された2商店街が計画した魅力向上策の実施のため、事業者による伴走及び補助金により支援	公募により選定された下記2商店街について、魅力向上策を実施 【サザエさん商店街通り連合会(早良区)】 ・キッチントレーラーを活用した新規出店の促進 ・デジタルサイネージ等を活用した広告・協賛収入の確保など 【福岡ウエストコースト商工連合会(西区)】 ・案内サイン看板の設置やPR動画によるエリアブランディング ・広報誌などを活用した広告・協賛収入の確保など
商店街プレミアム付商品券事業	395,822	地域経済の活性化に向けた消費喚起と物価高騰対策として、県と連携して商店街プレミアム付商品券発行を支援	・支援件数：42団体 - 使用可能：80商店街 (6年度) ・支援件数：40団体 - 使用可能：73商店街
商店街プレミアム付商品券事業(追加)	258,518	地域経済の活性化に向けた消費喚起と物価高騰対策として、令和7年6月補正予算をもとに市単独で商店街プレミアム付商品券発行を支援	・支援件数：16団体 - 使用可能：19商店街
商店街チャレンジ応援プロジェクト	3,015	○商店街を担う人材の育成を目的とした勉強会を開催	○人材育成事業参加者：23人 商店街活動における「広報」や「収益化」など、実践につながる内容について講座を実施(年10回)

オ 伝統産業・技能の振興

97,214 千円

(60,853 千円)

博多織や博多人形など、福岡市の伝統工芸品を「はかた伝統工芸館」においてPRするほか、ホテル・レストランなどでの伝統工芸品の利用促進等を通して、インバウンドを含めた販路拡大を支援した。

また、小学生のものづくり体験講座、中高生を対象とした技能職体験等や、博多マイスターによる技能継承により、技能職の認知度の向上や後継者発掘に努め、技能の振興を図った。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
はかた伝統工芸館管理運営	57,179	はかた伝統工芸館を活用し、伝統工芸品の展示・販売・情報発信等を実施 はかた伝統工芸館を「福岡市博物館2階」から博多旧市街エリアへ仮移転	・来館者数：31,505人 ※R7.4.7～R7.5.1 休館 (6年度：91,755人)
伝統産業によるインバウンド観光消費拡大事業	16,066	市内ホテル・レストラン等での伝統工芸品の新商品の利用促進等を通して、インバウンドを含めた販路開拓を支援	・展示販売、使用体験連携：7事業者 ・商品開発：3事業者 ・伝統工芸ルーム開発：1事業者 ・伝統工芸連携窓口設置 ・デジタルマップ制作 (6年度) ・展示販売連携：5事業者 ・使用体験連携：4事業者 ・工芸体験コンテンツ造成：博多織・博多人形・博多曲物各1種 ・国内、海外プロモーション実施
技能振興支援事業	2,557	将来の仕事として関心を持てるよう、小学生のものづくり体験講座や、中高生を対象とした技能職体験等を実施 【目標】 ・小学生及び中高生ものづくり体験講座実施人数：500人	・小学生ものづくり体験講座実施人数：398人(6年度：383人) ・中高生技能職体験実施人数：66人(6年度：99人)

② 多様で活力ある成長発展の促進

6,057,602 千円
(4,860,533 千円)

ア 創業及び第二創業の支援並びに経営の革新

702,776 千円
(707,984 千円)

官民共働型スタートアップ支援施設を拠点に、創業の裾野の拡大や、スタートアップのグローバル化、スケールアップなどを後押しするとともに、社会課題解決に取り組むソーシャルスタートアップの創出・成長や既存中小企業の第二創業を促進した。

また、国家戦略特区における規制改革や、スタートアップ・エコシステム拠点形成戦略等の国の施策に、福岡市独自の施策を合わせ、政策パッケージとして、創業支援に取り組んだ。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
スタートアップ支援施設事業	346,175	民間事業者のアイデアやノウハウを活かした官民共働型のスタートアップ支援施設「Fukuoka Growth Next」とスタートアップカフェの運営を一体化し、スタートアップの創業から成長まで一気通貫で支援 【目標】 ・相談件数：3,500件 ・Fukuoka Growth Nextが支援したスタートアップの資金調達額：100億円	・相談件数：4,951件 (6年度：5,125件) ・Fukuoka Growth Nextが支援したスタートアップの資金調達額：264億円
国家戦略特区推進に関する総合経費	13,271	○創業者の人材確保を支援するため、人材マッチングセンター等を運営 ○開業手続きに関する申請や相談のワンストップ体制を運営	○創業者の人材確保を支援するため、人材マッチングセンター等を運営 ○開業手続きに関する申請や相談のワンストップ体制を運営
グローバルスタートアップ推進事業	155,037	○海外スタートアップ拠点との連携を活かした国際ビジネスマッチングイベントの開催や、海外進出を目指すスタートアップを対象とした海外展開支援プログラムの実施等により、グローバルに活躍できる創業の環境づくりを推進	・国際ビジネスマッチングイベント参加者数：約12,000人 共同開催イベント数：約70件 ・海外研修への参加者数：142名 (6年度：52名) ・スタートアップビザ申請件数：36件 (6年度：22件)
スタートアップ拠点都市形成事業	30,789	国が実施する「スタートアップ拠点都市」関連事業を活用し、スタートアップの成長を支援	・研究開発型スタートアップ成長支援事業支援件数：4件(6年度：4件)
IPO等に向けた成長支援プログラム	28,690	新規上場等を目指すスタートアップの経営に関する現状分析・課題抽出を行い、成長に向けた経営課題の解決を支援	・支援件数：7件(6年度：6件)
★ライフサイエンススタートアップ成長支援事業	29,715	ライフサイエンス分野に係るスタートアップの創出や成長を支援するため、メンタリングによる伴走支援や投資家とのマッチング等を実施	・支援件数：7件(6年度：－)
特定創業支援等事業利用者への支援	24,994	国の特定創業支援等事業を活用して登録免許税半額軽減を受けた者に対し、市独自で残りの半額相当額を支援 【目標】 ・支援件数：255件	・支援件数：254件(6年度：257件)
ソーシャルスタートアップ成長支援事業	30,465	ふるさと納税制度を活用し、社会課題解決を目指すスタートアップの経営基盤強化にかかる取組みを支援	・採択件数：9件(6年度：10件)
若年層の起業家マインド向上事業	18,017	スタートアップエコシステムに不可欠な次世代の起業家を育成するため、小中高生を対象としたオープンイノベーションや起業を体験する場を創出し、起業家マインドの向上を促進	・参加者数：618名

イ 研究開発、技術革新及び事業化の促進

198,424 千円
(737,212 千円)

研究開発、技術革新を促進するため、大学や研究機関の集積による豊富な人材と技術を活かし、産学連携交流センターを含む九大新町を中心として、九州大学と連携した研究開発拠点の機能強化を図るとともに、大学の研究シーズを活用した事業化の支援に取り組んだ。

また、公民連携ワンストップ窓口「mirai@」（ミライアット）を通して、民間企業等の提案を支援することにより、社会実装を促進し、社会課題の解決等に取り組んだ。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
九大新町における研究開発拠点の形成	159,111	産学連携による共同研究・開発の促進のため、レンタルラボ・オフィスを提供するとともに、九州大学における研究成果の事業化を支援	・産学連携交流センター入居率：95.7% (6年度：95.5%) ・九大イノベーションチャレンジファンドによる支援件数：9件（うち起業件数：2件）
大学のまちづくり	5,008	産学官連携による「大学のまち福岡」の魅力向上及び情報発信	・福岡未来創造プラットフォームが実施するイベント等への参加者数：延べ10,087人
mirai@関連事業	1,389	「mirai@」を通して、企業等の持つ先端技術やアイデアを活用した実証実験などの提案を支援し、社会実装を促進	・提案実現・採択件数：22件 (6年度：23件)

ウ 新産業及びクリエイティブ関連産業の振興

1,612,569 千円

(940,857 千円)

エンジニアカフェを中心に国内外の優秀なエンジニアが集まる環境を創出し、エンジニアによって生み出される新サービス等を通して経済成長や市民生活の向上を図るため、「エンジニアフレンドリーシティ福岡」の取組みを推進するとともに、市内 I T 企業への高度外国人 I T エンジニアの採用支援に取り組んだ。

また、先端科学技術分野の振興や企業の D X 促進に取り組んだ。

さらには、水素関連産業の振興を図るため、下水バイオガス由来の水素ステーションの運営や F C モビリティの導入促進、まちづくりへの水素実装など、「水素リーダー都市プロジェクト」の取組みを推進した。

加えて、ゲームや映像(アニメ、映画)、ファッションなどクリエイティブ関連産業において、ビジネス拡大や人材育成等を支援するとともに、クリエイティブ関連イベントを開催し、福岡フィルムコミッションの活動等と合わせて「クリエイティブ・エンターテインメント都市・ふくおか」の都市ブランド形成に取り組んだ。

＜主な事業＞

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
エンジニアフレンドリーシティ福岡の推進	96,172	エンジニアカフェの運営、開発コンテスト等イベントや人材育成プログラムの実施、エンジニアビザ制度の運用	- 相談件数：580件（6年度：517件） - 来場者数：21,931人（6年度：19,614人）
九州先端科学技術研究所（I S I T）支援	261,869	I T やナノテクノロジー分野等の産学連携の推進及び地場企業等の技術力向上を支援	- I S I T の国等プロジェクト新規獲得数：2件（6年度：1件） - 分析・解析よろず相談件数：420件（6年度：403件）
D X 推進エコシステム形成事業	8,243	福岡 D X コミュニティにおいて、事例発表交流会やアドバイザー派遣等を実施し、中小企業の D X を推進	- 伴走支援等により、新たに D X に取り組み始めた市内中小企業：10社（6年度：4社） - セミナー開催数：27回、1,063人参加
★高度外国人 I T エンジニア採用支援事業	5,056	市内 I T 企業に対し、高度外国人 I T エンジニアの採用・日本語教育を支援	1名が採用内定後、内定辞退（採用人数：0人） - 関連イベント参加者数：100人
水素リーダー都市プロジェクトの推進			
水素ステーションの運営等	182,598	福岡市水素ステーションの再開に向けた設備改修・点検等を実施	7年度は機器入替のため営業実績なし（参考：6年度実績） - 営業日数 160日 - 充填台数 1,434台 - 充填量 5,139kg
F C モビリティの導入等	100,059	Moving e や給食配送車等を活用した水素の普及啓発に取り組むとともに、関連局と連携してごみ収集車の運用や救急車の実証等を実施	- Moving e 等を活用した水素の普及啓発件数：39件（6年度：34件） - FC給食配送車3台の運用 - FCごみ収集車3台の運用（環境局予算） - FC救急車1台の実証（消防局予算）
まちづくりへの水素実装	775,916	九州大学箱崎キャンパス跡地において、水素供給パイプラインを整備するとともに、水素ステーションの整備に向けた検討等を実施	- 県道及び外周道路区間における水素供給パイプラインの整備 - 水素ステーションの整備に向けた用地購入ならびに事業手法等の検討を実施
クリエイティブ・エンターテインメント都市づくり推進事業	11,938	○産学官で構成する「クリエイティブ福岡推進協議会」において、セミナー・交流会等による異業種交流の場を創出 ○アジアとクリエイティブをテーマとした各種事業を「アジアンパーティ」として情報発信	- セミナー・交流会の開催回数：5回（6年度：6回）参加人数：321人（6年度：775人） - アジアンパーティ：36事業、約64万人（6年度：32事業、約57万人）

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取り組み	成果・実績
クリエイティブ関連 産業の振興	130,121	○「福岡ゲーム産業振興機構」等において、20周年イベント等の人材育成事業等を実施 【目標】 ・ゲーム関連企業数：39社 ・ゲーム関連企業従事者数：2,900人 ○クリエイティブ事業者のビジネス拡大およびクリエイティブ・エンターテインメント都市としての認知度向上を目的としたクリエイティブ関連イベントを実施 ○アニメ関連企業の人材確保等を目的としたイベント「アニメフクオカ」を実施	・ゲーム関連企業：38社 (6年度：38社) ・ゲーム関連企業従業者数：2,693人 (6年度：2,642人) ・クリエイティブ関連イベント「The Creators」入場者数：約12,000人 (6年度：約55,000人) ・「アニメフクオカ」来場者数：約1,200人
eスポーツビジネス 創出事業	900	「福岡eスポーツ協会」において、ゲーム関連産業等の新たなビジネス展開を促進するため、ビジネスマッチング等を実施	・セミナー・交流会の開催：3回 (6年度：3回) ・参加人数：82人（6年度：60人）
音楽都市振興事業	10,085 〔うち 商工費 2,835〕	「福岡音楽都市協議会」において、WEBメディアによる市内音楽関連情報の発信、業者間・異業種交流会や音楽関連人材の育成事業を実施	「福岡音楽都市協議会」において、WEBメディアによる市内音楽関連情報の発信、業者間・異業種交流会や音楽関連人材の育成事業を実施
フィルムコミッション事業	3,691	映画やドラマなどのロケ誘致・支援を通して、地元映像産業の振興を図るとともに、福岡を国内外に発信する事業を実施	・撮影支援件数：63件 (6年度：89件) ・ロケ支援事業者登録者数：369社 (6年度：364社)
★映像を通じた誘客 促進事業	10,506	映画やドラマなどの撮影に係る制作費の一部を支援するなど、国内外の大型作品の誘致を強化することにより、福岡市の魅力を広く発信し、観光誘客を促進	・観光誘客に資する作品誘致：2件

エ 企業立地及び産業集積の促進並びに国際金融機能の誘致

3,471,131 千円

(2,411,918 千円)

立地交付金制度や地方拠点強化税制を活用し、本社機能や情報関連産業・デジタルコンテンツ等の知識創造型産業をはじめ成長性が高い分野の企業誘致を推進した。

また、外国企業に対する情報発信や福岡進出サポートを行うとともに、海外向けのシティセールス、外国経済団体や海外諸都市との連携等により、外国企業の誘致を進めた。

さらには、産学官が一体となった国際金融機能誘致の推進組織「TEAM FUKUOKA」の一員として、外資系金融機関等を対象としたプロモーション、国際金融に対応したワンストップサポート窓口の運営や地場企業と海外投資家のマッチング事業等を実施し、国際金融機能の強化を図った。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
企業立地促進制度の実施	3,398,068	立地交付金制度等を活用し、国内外からの企業立地を促進 【目標】 ・成長分野・本社機能の進出企業数：60社/年	○交付金適用数：35社（6年度：34社） ○成長分野・本社機能の進出企業数：59社（6年度：55社）
重点分野の企業誘致推進事業	9,411	○アジア地域を中心に各都市の特性に合わせた経済交流・企業発掘・オンラインを活用した進出サポート等の展開 ○魅力的な企業の立地や、クリエイティブ人材の集積に寄与することを目的とした情報発信を実施	○進出サポート等を行った外国企業・団体等数：446件（6年度：249件） ○外部メディア等を活用した情報発信を実施
国際金融機能誘致推進事業	15,156	外資系金融機関等の拠点設立のサポートをワンストップで行う相談支援窓口の運営、地場企業と海外投資家のマッチング事業等を実施	・進出企業数：10社（6年度：10社） ・外資系金融機関等への訪問・面談数：412件（6年度：357件） ・地場企業と海外投資家のマッチング：26件（6年度：24件）
外資系金融機関等の誘致推進	43,119	外資系金融機関等を対象としたプロモーションや、進出意欲のある海外企業の現地訪問を行うとともに、アンバサダーのネットワーク等を通じた誘致活動を実施	○半導体企業及び金融機関の福岡進出 ○台湾における企業誘致セミナーの開催 参加人数：195人（6年度：99人） ○シンガポールにおける企業誘致セミナーの開催 参加人数：95人（6年度：－）

オ 海外市場へのビジネス展開の促進

72,702 千円
(62,562 千円)

食やグリーンテック関連産業などを中心に地元経済団体等と連携し、地場企業の海外販路拡大や外国企業とのビジネス連携促進を図るとともに、アジア経済交流センターにおいて、貿易実務やグローバル人材育成等の支援を行った。

また、姉妹都市との交流や上下水道・環境分野での国際貢献の取組みを通して築いた関係を活かしながら、企業の販路拡大や新たなビジネス創出につながる取組みを進めた。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
アジアビジネス促進・支援事業	7,190	○地場企業の海外販路拡大や外国企業との連携を支援 ○民間企業主体の協議会の運営を支援し、展示会への共同出展等を通して、「福岡・九州の食」の海外でのブランド化を推進 【目標】 ・商談件数：800件	・商談件数：929件（6年度：898件）
アジア経済交流センター等事業	27,000	（公社）福岡貿易会において、オンライン等も活用しながら、地場中小企業の貿易実務やグローバル人材育成等を支援	・グローバル人材育成事業受講者数：1,141人（6年度：1,621人）
フードエキスポ九州	2,000	地元経済団体と連携して福岡・九州の食の魅力を世界に発信し、存在感や競争力を強化するとともに、海外展開を含めた販路拡大を通して食産業の更なる成長を促進	・商談件数：610件（6年度：602件）
★姉妹都市アトランタ市との経済交流事業	9,957	アトランタ市との姉妹都市締結20周年を記念し、現地で開催される市民向けイベントで、福岡の食をPRし、地場企業の海外展開を支援	・参加企業数：20社
★台湾における食の海外販路開拓事業	5,199	地場企業と台湾有力企業のマッチングの場を提供し、福岡の食の販路開拓やビジネス交流を促進	・参加企業数：18社
グリーンテックビジネス海外展開事業	9,344	海外展示会への共同出展等を通じた、グリーンテック関連の地場企業の海外ビジネス展開を支援	・地場企業のビジネス案件形成を支援 ・ベトナムで開催の国際展示会への共同出展参加企業数：4社（6年度：5社）

③ 観光・MICEの振興

4,884,598 千円
(4,015,172 千円)

ア 九州のゲートウェイ都市機能強化

3,402,018 千円
(1,770,315 千円)

グローバル都市としてのゲートウェイ機能を高めるため、MICE施設の機能強化のほか、来訪者の利便性向上、回遊の円滑化等による都市機能の強化に取り組んだ。
また、西日本・九州の自治体等と連携した西のゴールデンルートの取り組みや質の高い観光コンテンツの開発等により、付加価値の高い観光誘客を推進した。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業	内容
		主な取組み	成果・実績
観光・MICE施設をはじめとする都市機能強化			
国内を代表するMICE拠点の形成	646,896	MICEの需要やトレンドを踏まえた機能強化に向けた検討等を実施	○MICE機能強化に向け検討等を実施
MICE施設維持	2,225,904	マリンメッセ福岡A館の設備等の大規模改修等を実施	○マリンメッセ福岡A館高压受変電設備更新工事やアリーナ照明設備更新工事等を実施
新たな誘客の開拓			
デジタルマーケティング回遊分析	84,968	国内外観光客の行動や属性、消費傾向等を分析・可視化し、観光関連事業者へ提供するとともにWebでの情報発信支援を実施	○ビッグデータを活用し、イベント時における国内外観光客の行動や属性等の分析を実施 ○観光関連事業者向けセミナーにおける情報発信：85名（6年度：45名）
デジタルマーケティング情報発信	88,505	福岡への認知度及び来訪意欲の向上を図るため、国内外に向けたWebプロモーションやPR動画の制作・発信等を実施	○国内外向け観光情報サイトを運用 ○国内外向けWebプロモーションを実施 ○欧米豪向けPR動画を制作
高付加価値旅行の推進による誘客事業	68,082	海外旅行博への出展やWebを活用した情報発信、観光関連事業者やコンシェルジュの育成等による受入環境の強化等を実施	○欧米豪の高付加価値旅行者層向け旅行会社に対する商談：198社（6年度：44社） ○育成した地域事業者等：55事業者（6年度：25事業者）
福岡型ワーケーション推進事業	59,907	海外デジタルノマドの誘致に向けた国際カンファレンスの開催や海外キーパーソンの影響力を活かした情報発信等を実施	○国際カンファレンスの開催：参加者432名（うち海外から238名）（6年度：参加者436名、うち海外から226名）
市発着の九州周遊観光の推進			
広域連携誘客事業	88,672	欧米豪をはじめとした幅広い国・地域からの誘客を図るため、西日本・九州の自治体等と連携し、Webを活用した情報発信や国内外の展示会等の機会を捉えたプロモーション等を実施	○WebメディアやSNS等を活用した情報発信、旅行博や商談会でのプロモーション、旅行商品の開発促進等の取組みを実施 ○「西のゴールデンルート」の自治体との共同プロモーションや、会員向けセミナー等を実施
修学旅行による都市圏周遊の推進	66,309	市内に宿泊する修学旅行による周遊観光を推進するため、貸切バス代支援の拡充や情報発信等を実施	○貸切バス代支援：738台（6年度：698台） ○体験学習プログラム参加費支援：6,338人（6年度：13,262人）

イ MICE都市としてのプレゼンス向上

230,847 千円

(234,741 千円)

多様な国・地域の食文化やSDGsへの対応など受入環境の充実を図りながら、都市のプレゼンス向上につながる国際会議やビジネス機会の創出につながる展示会など質の高いMICEの更なる誘致強化に取り組んだ。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
M I C E誘致強化とビジネス機会の創出			
M I C E誘致強化事業	53,275	「Meeting Place Fukuoka」を中心に、国際会議や海外インセンティブツアー、ビジネス機会の創出につながる展示会の誘致活動を実施	○国際見本市・商談会等に参加：8件 （6年度：10件） ○主催者・キーパーソン等の視察受入支援：12件 （6年度：2件）
M I C E支援事業	110,013	M I C Eの更なる誘致競争力の向上に向け、主催者の多様なニーズに合わせた開催支援を実施	○コンベンション開催助成金：47件 （6年度：46件） ○ミーティング・インセンティブツアー開催支援助成金：26件（6年度：16件） ○日本初開催の世界観光ガイド連盟(WFTGA)総会への支援を実施
M I C Eにおける受入環境の充実			
食のユニバーサル対応推進事業	22,229	国内外観光客の多様な食文化に対応するため、飲食店向けにヴィーガン等メニューの開発支援、商談会の実施や国内外への情報発信を実施	○観光情報サイトへヴィーガン等対応店舗掲載：89店舗（6年度：57店舗） ○食のイベント開催等：3件 （6年度：2件） ○ヴィーガン等対応店舗を紹介するガイドブック制作：英語1万部、日本語5千部
S D G sへの貢献と都市競争力の向上			
サステナブルツーリズム推進事業	28,006	宿泊事業者等のC O 2排出量削減や持続可能な観光にかかる認証ラベルの取得支援、W e bでの情報発信等を実施	○C O 2排出量の削減を目指す宿泊事業者等への支援：90件（6年度：80件）

ウ 地域や市民生活と調和した持続可能な観光振興の推進

1,251,733 千円

(2,010,116 千円)

自然や歴史、伝統文化などの観光資源を活かし、地域の魅力向上や回遊促進を図るため、博多旧市街や福岡城・鴻臚館におけるコンテンツの創出や受入環境の整備、海辺を活かした観光振興等に取り組み、インバウンド等の受入におけるマナー啓発等を実施するなど、観光と市民生活が調和した持続可能な観光を推進した。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取り組み	成果・実績
地域資源等を活用した観光振興			
博多旧市街プロジェクト	70,769	博多旧市街フェスティバルの開催や博多川を活用した賑わい創出、歴史・伝統文化の体験や観光情報発信機能等を備えた伝統継承施設の検討等を実施	○博多旧市街フェスティバルの実施 ○博多川にて川床イベントを実施 ○伝統継承施設の考え方や方向性の検討を実施 ○出来町公園における休養施設等設置・管理運営に係る事業者公募を実施
福岡城・鴻臚館における観光振興事業	63,811	福岡城・鴻臚館エリアにおいて、城郭の雰囲気を感じられる装飾や照明演出、鴻臚館の復元整備に合わせた装飾計画の検討等を実施	○城郭の雰囲気を感じられる装飾や照明演出、鴻臚館の復元整備に合わせた装飾計画を作成 ○福岡城・鴻臚館エリアのブランディングのための動画やロゴ等を制作
市街化調整区域における観光振興	187,786	志賀島・北崎地区において、サイクルツーリズム等を含めたインバウンドの滞在促進や、市営渡船と連携したイベント開催、立ち寄りスポットの整備等に取り組むとともに、早良南部地区の観光の魅力発信等を実施	○志賀島・北崎地区において、サイクルツーリズム等を含めたインバウンドの滞在を促進 ○志賀島地区において、市営渡船と連携したイベントを開催 ○北崎地区において、立ち寄りスポット整備を実施 ○早良南部地区の観光の魅力発信等を実施
都心部の河川空間を活かした賑わい創出事業	137	那珂川・博多川の河川空間を活かした賑わいづくりに向け、体験コンテンツの実証等を実施	○河川空間を活かした賑わいづくりに向け、民間事業者による体験コンテンツの実証等を実施
夜の文化・エンタメ集客事業	97,426	福岡城やアジア美術館における夜間の集客イベント開催や市内の夜間イベントに関する情報発信等を実施	○福岡城・鴻臚館エリアにおいて光のイベントを開催 ○アジア美術館における夜間イベントを実施 ○夜間イベント情報の一元的発信と予約決済システムの導入支援を実施
持続可能な観光産業の形成			
宿泊事業者受入環境充実の支援	76,946	宿泊事業者の生産性向上等を支援する補助の拡充や、人材確保・育成に向けた合同就職説明会の開催や研修プログラム等を実施	○補助件数：63件（6年度：50件） ○合同就職説明会参加事業者：18社
観光と市民生活の調和			
観光と市民生活の調和に向けたインバウンド受入推進	68,329	まちなかや公共交通における混雑防止に向けた情報発信やインバウンドのマナー向上を目的とした声かけ等を実施	○声かけ件数：3,934件 （実施期間：令和8年1月23日～令和8年3月23日）
観光への理解促進事業	30,130	市民や事業者の観光・MICEに対する理解促進を図るため、市政だよりやリーフレット、市観光情報サイト等を活用した広報を実施	○観光・MICEの効果をわかりやすく伝えるためのリーフレットを制作 ○観光教育の推進に向けた観光副読本を制作

(2) 文化芸術・まつりの振興と文化財の保存・活用	11,502,795 千円 (7,305,846 千円)
ア 文化芸術の振興	3,735,227 千円 (3,880,108 千円)

市民の文化芸術の鑑賞・体験機会の創出や文化芸術活動者の育成・支援を図るとともに、市民が身近にアートに触れる暮らしの推進やアーティストの成長支援を行う「Fukuoka Art Next」に取り組んだ。

また、市民ホールや博多座等の文化施設の適切な管理運営などに取り組んだ。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
Fukuoka Art Next（アートのまちづくり推進事業）			
アートイベント「FaN Week」の開催	78,322	美術館やアジア美術館などを中心に、まちをアートで彩るアートイベント「FaN Week」を開催	・美術館でのコレクターズ展や、アジア美術館のベストコレクション展、Artist Cafe Fukuokaのレジデンス成果展などへの来場者数：41,516人（9/13-9/28(16日間)） （6年度：28,762人(16日間)）
アーティストの成長・交流拠点「Artist Cafe Fukuoka」の運営	224,644	旧舞鶴中学校校舎を活用し、アーティストの成長・交流拠点「Artist Cafe Fukuoka」を運営	・相談対応や企業マッチング、作品制作や展示及び海外出展の機会提供、交流イベント等を実施 マッチング件数：45件 （6年度：33件）
子どもたちが文化芸術を体験する機会の創出	35,607	○小学校を対象とした伝統文化、演劇、音楽、美術等のアーティスト派遣や観劇招待、小学校への貸切バス代等の助成による美術館等での対話型アート鑑賞体験を実施 ○障がいのある子どもたちも参加できる音楽会等を実施	・アーティスト派遣及び観劇招待：101校 （6年度：84校） ・対話型アート鑑賞：延べ87校 （6年度：延べ61校） ○手話や動きで音楽を表現する「手歌」を組み合わせた音楽会等を実施
文化芸術活動者等の活動支援	6,436	文化芸術活動者等への活動経費の助成等を実施するほか、福岡市民芸術祭を開催	・活動経費助成件数：16件 （6年度：14件） ・市民芸術祭参加行事数：131行事 （6年度：128行事）
拠点文化施設整備事業（市民会館の再整備）	1,704,739	市民ホールにおいて、多彩な舞台芸術の鑑賞や市民の文化芸術活動等の場を提供したほか、令和9年3月の須崎公園第2期供用開始に向けた整備を実施	・市民ホール利用者数 416,024人 稼働率 大ホール：75.7% 中ホール：83.8% 小ホール：76.1% リハーサル室・練習室：90.7%
文化施設の管理運営	1,374,865	博多座等の管理運営とともに、計画的な維持補修を実施	・博多座入場者数：389,462人 （6年度：392,198人） ※市民檜舞台の月を除く ・音楽・演劇練習場稼働率 千代：84.4%（6年度：80.1%） 祇園：87.5%（6年度：85.8%） 塩原：91.0%（6年度：88.8%） 千早：95.9%（6年度：93.6%） ・福岡サンパレス稼働率（大ホール）：81.4% （6年度：77.5%）

イ まつりの振興と屋台の魅力向上

250,318 千円

(174,251 千円)

「博多どんたく港まつり」や「博多祇園山笠」をはじめ、福岡・博多を代表するまつりの魅力を発信するとともに、屋台について、観光資源としての効用をさらに発揮していけるよう、魅力向上に取り組んだ。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
祭り振興事業	97,894	本市を代表する伝統文化や本市の経済振興に寄与する大規模な祭りなどへの各種支援事業を実施	・観客動員数（主催者発表） 博多どんたく港まつり：約235万人 （6年度：約230万人） 博多祇園山笠：約300万人 （6年度：約300万人）
屋台の魅力向上事業	15,810	公募屋台の営業開始に向けた支援や公募屋台営業者の更新審査、観光情報サイト「よかなび」での情報発信等を実施	・営業開始屋台数：6軒 ・更新決定屋台数：15軒 ・よかなび特集記事：6本 ・福岡空港国際線観光案内所での屋台案内：19,571件
屋台プロモーション事業	14,614	屋台の利用促進や利便性向上を図るためのプロモーションや、屋台のLINE公式アカウントによる情報発信を実施	・WebやSNS、地下鉄を活用したアピールライナーなどにより、屋台のプロモーションを実施。 ・屋台のLINE公式アカウント 令和7年度末登録者数：52,169人 （年間13,927人の増）

ウ 美術館・博物館の魅力及び機能の充実

5,078,654 千円

(2,156,215 千円)

美術館、アジア美術館、博物館において、所蔵品の充実や魅力ある展覧会を開催するとともに、子どもたちがアートや歴史文化に触れる機会の充実等の取組みを進めた。

また、アジア美術館において、警固公園の地下駐車場への施設拡充に向けて計画を進めるとともに、博物館においては、南側広場整備工事に着手し、リニューアルに向けた取組みを進めた。

<主な事業>

事業名	決 算 額 (千円)	事業 内 容	
		主な取組み	成果・実績
Fukuoka Art Next（アートのまちづくり推進事業）			
アーティスト・イン・レジデンス事業	20,823	国内外のアーティストを一定期間招聘し、制作活動を支援するとともに、滞在制作や作品展示、ワークショップ等を通して、市民との美術交流を推進した 【目標】 招聘者数：9組	・応募者数：759組 ・招聘者数：7組7人 （6年度：9組10人）
福岡アートアワード	12,608	アーティストに贈賞するとともに、受賞者によるトークイベント等を開催 【目標】 応募者数：50件	・応募者数：51件 ・受賞者数：市長賞1名、優秀賞3名

事業名	決算額 (千円)	事業	内容
		主な取組み	成果・実績
展覧会の開催			
美術館	42,136	○珠玉の近代絵画―「南国」を描く。 ○ブルックリン博物館所蔵 特別展 古代エジプト ―掘り起こせ、三千年の謎― 【目標】施設利用者数：63万人	○観覧者数：11,146人 ○観覧者数：78,845人 ・施設利用者数：751,427人 (6年度：667,556人)
アジア美術館	50,816	○アジアコレクション この手が未来を編み直す ○ベストコレクションⅢ 変革の時代、新たな自画像 ○おいでよ！夏の美術館vol.2 オバケ？展 ○ベトナム、記憶の風景 【目標】施設利用者数：25万人	○観覧者数：13,704人 ○観覧者数：30,581人 ○観覧者数：41,157人 ○観覧者数：6,262人 ・施設利用者数：253,024人 (6年度：380,306人)
博物館	35,341	○民藝 MINGEI―美は暮らしのなかにある (会期 R7.2.8～R7.4.6) ○アニメ「鬼滅の刃」柱展 ―そして無限城へ― ○芥見下々『呪術廻戦』展 ○ディズニー・アニメーション・イマーシブ・エクスペリエンス ○魔法の歴史スコープ～見つめてみよう福岡の今～(会期 R8.2.21～R8.4.12) 【目標】施設利用者数：39万人	○観覧者数：16,291人 (会期中の全観覧者数) ○観覧者数：49,143人 ○観覧者数：43,297人 ○観覧者数：109,262人 ○観覧者数：6,116人 (会期中の全観覧者数) ・施設利用者数：388,896人 (6年度：330,827人)
子ども向け事業の推進	11,886	館内や学校などに出向いて講座を行う子どもを対象とした鑑賞・体験学習事業を実施 【目標】 (美術館) ・スクールツアー、ファミリーDAY、どこでも美術館等 ：70回、7,850人 (アジア美術館) ・スクールプログラム ：40回、1,930人 (博物館) ・出前学習、みんなのミュージアム等 ：150回、12,050人	(美術館) ・スクールツアー、ファミリーDAY、どこでも美術館等 ：89回、7,852人 (6年度：65回、7,466人) (アジア美術館) ・スクールプログラム ：38回、1,953人 ※12-3月休館 (6年度：61回、2,884人) (博物館) ・出前学習、みんなのミュージアム等 ：156回、13,589人 (6年度：141回、12,458人)
アジア美術館の魅力向上	163,217	アジア美術館の魅力向上に向けた基本計画の策定や事業手法等の検討を実施	「福岡アジア美術館施設拡充等基本計画（原案）」を策定
博物館リニューアル推進事業	3,008,010	多様なニーズに対応し、博物館の機能強化を図るため、リニューアルの方向性を整理するとともに施設整備・運営面のあり方について検討	○収蔵庫棟増築工事の竣工 ○南側広場整備工事に着手 ○事業者再公募に向けた事業条件の整理・検討
★資料調査の拡充	13,262	全国各地に残る未確認の福岡城関係の文献資料の調査や、これまで活字になっていない家老の日記のテキスト化などを実施	○これまで所蔵・収集してきた資料の再精査（1,000点） ○未確認の資料の調査（100点） ○家老の日記のテキスト化（20,000頁）

エ 文化財の保存・活用

2,438,596 千円
(1,095,272 千円)

福岡市の歴史資源や文化財を適切に保存・継承するとともに、市民や観光客等への積極的な魅力発信に取り組んだ。

また、観光・にぎわいの拠点として、福岡城・鴻臚館・元寇防塁等の史跡の整備や活用などに取り組むほか、福岡城のかつての状況を確認するため、天守台の発掘調査等を行った。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
文化財の保存・整備			
福岡城跡復元整備事業	117,994	○歴史的景観の創出により、さらなる集客・魅力向上を図るための整備を推進 ○福岡城のかつての状況を確認するため、天守台の発掘調査等を実施	○鉄物櫓石垣の調査及び解体・修理等を実施 ○福岡城天守台の発掘調査等を実施
鴻臚館整備・活用事業	594,091	歴史文化の発信、観光・MICEの拠点としての活用を目指し、鴻臚館北館の整備等を実施	鴻臚館北館東門や塀の一部の復元整備工事等を実施
史跡元寇防塁（箱崎地区）整備活用事業	488,155	元寇防塁（箱崎地区）がもつ歴史的ストーリーを伝えながら、誰もが歴史に触れ、憩うことができる整備等を実施	○元寇防塁（箱崎地区）北エリアの公有化を実施 ○元寇防塁（箱崎地区）南エリア整備の設計等を実施
★国史跡博多遺跡整備活用事業	5,303	国史跡博多遺跡の適切な保存・公開・活用に向けた取組みを推進	冷泉小学校跡地で発見された石積み遺構について、史跡の保存・活用に向けた保存活用計画の作成に着手
史跡環境整備	122,439	史跡の見学環境等の充実を図るための、整備・改修等を実施	今津元寇防塁等の史跡において、環境整備や改修等を実施
埋蔵文化財センター整備事業	439,976	施設・設備の老朽化に伴い、令和10年度までの大規模改修工事を年次計画に基づき実施	収蔵庫・貸出準備室の改修工事および次年度の改修工事に係る設計等を実施
文化財の活用			
文化財を活用した魅力ある観光資源の創出・発信事業	112,868	○文化財の魅力発信に取り組むとともに、歴史的建造物等を活かしたまち歩きを拡充 ○教育旅行受入強化に向けた板付遺跡の環境整備を実施	○「ふくおか歴史文化遺産ウィーク」を開催 ○おもてなしサポーターと連携した歴史的建造物公開や史跡をめぐるバスツアーを実施 ○板付遺跡において、多目的広場の改修や案内板設置などを実施

(3) ボートレース事業の推進

※一般会計繰出金

4,000,000 千円

(4,570,000 千円)

SGチャレンジカップなど年間192日のレースを開催するとともに、他場開催レースの発売を場内及び外向発売所で行い、約948億円の売上を確保し、40億円を一般会計に繰り出した。

また、ボートレース場の施設を有効活用し、多くの市民の方々に楽しんでもいただける場の提供と新規顧客の獲得を図っていくため、スケートボード場やイベント広場などの整備を進めた。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
売 上	94,759,750 <内訳> ・本市主催レース 73,999,475 ・開催事務受託レース 7,080,092 ・場外(受託)レース 13,680,183	○SGレース等全国発売レースの開催 (SGチャレンジカップ) ○電話投票売上施策 動画配信等による情報発信の強化 ○SG等グレードレース誘致への 環境整備	○SGチャレンジカップ (GⅡレディースチャレンジカップ) 売上：150億円 ○令和7年度電話投票売上：562億円 (6年度：480億円) ○GⅠ九州地区選手権開催決定 (令和9年2月13日～18日)
ボートレースパーク 化の推進	54,114	○スケートボード場やイベント広場などの設 計・工事を実施	○スケートボード場やイベント広場などの設 計・工事を実施
一般会計繰出金	4,000,000	【目標】 ○繰出金40億円を目標に事業運営	○40億円を一般会計に繰り出し (6年度：45.7億円)

3. 款項目別決算資料

(1) 一般会計 (歳 入)

ペー ジ		款 ・ 項	目	予 算 現 額				調定額 (B)
決 算 事項別 明細書	主要施 策成果 説明書			当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	計 (A)	
16 ↳ 17	8	(17)分担金及び負担金						
		1. 負担金	5. 経済観光文化費 負担金	29,113	—	—	29,113	29,114
22 ↳ 25		(18)使用料及び手数料						
		1. 使用料	6. 経済観光文化 使用料	303,532	—	—	303,532	283,012
30 ↳ 31		2. 手数料	6. 経済観光文化 手数料	7,196	—	—	7,196	7,471
38 ↳ 39		(19)国庫支出金						
		2. 国庫補助金	6. 経済観光文化費 国庫補助金	1,165,806	—	—	1,165,806	891,501
42 ↳ 43			12. 緊急経済対策費 国庫補助金	—	3,409,933	1,130,924	4,540,857	1,327,041
52 ↳ 53		(20)県支出金						
		3. 委託金	6. 経済観光文化費 委託金	26	—	—	26	5

(単位:千円)

収入済額 (C)	不 納 欠損額 (D)	収 入 未済額 (B)-(C)-(D)	翌年度 繰越額 (E)	差 引 過不足(△)額 (C)+(E)-(A)	説 明
29,114	—	—	—	1	観光施設費負担金 29,114
282,986	—	26	—	△20,546	1. 姪浜買物広場占用料 — 2. 産学連携交流センター使用料 89,177 3. はかた伝統工芸館使用料 126 4. 音楽・演劇練習場使用料 51,753 5. 博多座使用料 4,885 6. 経済観光文化施設使用料 31,835 7. 美術館使用料 50,645 8. アジア美術館使用料 11,092 9. 博物館使用料 40,170 10. 赤煉瓦文化館使用料 1,500 11. 生の松原元寇防塁駐車場使用料 1,803 12. 市民会館使用料 —
7,471	—	—	—	275	1. 計量器検査等手数料 7,413 2. 美術館資料撮影等手数料 13 3. アジア美術館資料撮影等手数料 34 4. 博物館資料撮影等手数料 8 5. 図書資料複写手数料 2 6. 窓口相談業務従事証明書等手数料 2
891,501	—	—	190,961	△83,344	1. 商工業振興費補助金 38,394 2. 文化芸術振興費補助金 49,860 3. 文化財保存事業費補助金 803,045 4. 観光費補助金 202
1,327,041	—	—	2,966,624	△247,192	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 1,327,041
5	—	—	—	△21	権限移譲事務費委託金 5

ペ ー ジ		款 ・ 項	目	予 算 現 額				調定額 (B)
決 算 事項別 明細書	主要施 策成果 説明書			当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	計 (A)	
54 ↳ 59	8	(21)財産収入 1. 財産運用収入	1. 財産貸付収入	131,221	—	—	131,221	117,777
			2. 利子及び配当金	18,885	177	—	19,062	24,001
58 ↳ 59		2. 財産売払収入	2. 物品売払収入	7,333	—	—	7,333	9,614
60 ↳ 63		(22)寄附金 1. 寄附金	6. 経済観光文化費 寄附金	348,166	—	—	348,166	413,360
66 ↳ 67	9	(23)繰入金 14. 音楽産業振興 基金繰入金	1. 音楽産業振興 基金繰入金	2,000	—	—	2,000	2,000
66 ↳ 67		15. 観光振興基金 繰入金	1. 観光振興基金 繰入金	225,978	—	—	225,978	—
68 ↳ 69		23. 港湾整備事業特 別会計繰入金	1. 港湾整備事業特 別会計繰入金	1,000,000	—	—	1,000,000	1,000,000

(単位:千円)

収入済額 (C)	不 納 欠損額 (D)	収 入 未済額 (B)-(C)-(D)	翌年度 繰越額 (E)	差 引 過不足(△)額 (C)+(E)-(A)	説 明
117,777	—	—	—	△13,444	1. 土地貸付収入 102,729 2. 建物等貸付収入 15,047
24,001	—	—	—	4,939	1. 音楽産業振興基金利子収入 253 2. 観光振興基金利子収入 12,435 3. 福岡城整備基金利子収入 914 4. 株式会社博多ステーションビル出資金配当金 1,400 5. 博多バスターミナル株式会社出資金配当金 4,000 6. 福岡タワー株式会社出資金配当金 5,000
9,614	—	—	—	2,281	物品売払収入 9,614
413,360	—	—	—	65,194	1. 音楽関連産業の振興に対する寄附金 28,833 2. 伝統産業の振興に対する寄附金 8,237 3. 創業支援に対する寄附金 6,483 4. ソーシャルスタートアップ支援に対する寄附金 31,563 5. エンジニアフレンドリーシティ福岡の推進に対する寄附金 9,295 6. クリエイティブ関連産業の振興に対する寄附金 7,877 7. 水素社会の実現に対する寄附金 13,815 8. 人材確保・就労の支援に対する寄附金 21,021 7. コンベンション事業に対する寄附金 170,000 8. 子どもの文化芸術体験や活動者支援に対する寄附金 15,503 9. 祭りの振興に対する寄附金 15,044 10. 屋台の魅力発信に対する寄附金 16,153 11. 美術館事業に対する寄附金 26,132 12. アジア美術館事業に対する寄附金 5,645 13. 博物館事業に対する寄附金 16,300 14. 福岡城整備事業に対する寄附金 14,578 15. 文化財の保存・継承支援に対する寄附金 6,882
2,000	—	—	—	—	音楽産業振興基金受入金 2,000
—	—	—	—	△225,978	観光振興基金受入金 —
1,000,000	—	—	—	—	港湾整備事業特別会計受入金 1,000,000

ページ		款・項	目	予 算 現 額				調定額 (B)
決 算 事項別 明細書	主要施 策成果 説明書			当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	計 (A)	
70 5 71	9	(25) 諸収入 2. 保険料収入	1. 保険料収入	38,563	1,224	—	39,787	26,119
72 5 73		5. 預託金元利収入	3. 経済観光文化費 預託金元利収入	169,655,000	—	—	169,655,000	167,655,000
76 5 77		10. 受託事業収入	5. 経済観光文化費 受託事業収入	582,278	—	—	582,278	377,053
76 5 81		12. 雑入	1. 違約金及び延納 利息	—	—	—	—	58
			7. 経済観光文化費 雑入	52,147	—	—	52,147	39,853
			13. その他の雑入	56,046	—	—	56,046	63,122
84 5 85		(26) 市債 1. 市債	6. 経済観光文化債	5,336,000	—	1,083,000	6,419,000	1,761,000
歳 入 合 計				178,959,290	3,411,334	2,213,924	184,584,548	174,027,102

※各項目で千円未満を四捨五入しているため、合計と合わない場合がある。

(単位:千円)

収入済額 (C)	不 納 欠損額 (D)	収 入 未済額 (B)-(C)-(D)	翌年度 繰越額 (E)	差 引 過不足(△)額 (C)+(E)-(A)	説 明
26,119	—	—	—	△13,668	1. 雇用保険料収入 1,873 2. 厚生年金保険料収入 24,246
167,655,000	—	—	—	△2,000,000	商工金融資金 167,655,000
376,782	—	271	—	△205,496	埋蔵文化財発掘調査受託収入 376,782
—	—	58	—	—	違約金及び延納利息 —
39,853	—	—	—	△12,294	1. 向島ポンプ場施設管理費負担金 39,489 2. 美術館事業助成金 100 3. アジア美術館事業助成金 264
59,698	—	3,424	—	3,652	1. 金融対策 40,800 2. その他 18,898
1,761,000	—	—	865,000	△3,793,000	1. 商工業振興債 530,000 2. 観光施設整備債 321,000 3. 文化施設整備事業債 499,000 4. 文化財保存整備債 411,000
174,023,322	—	3,779	4,022,585	△6,538,641	

(2) 一般会計 (歳 出)

ページ		款・項	目	予 算 現 額				
決 算 事項別 明細書	主要施 策成果 説明書			当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	予備費補充額 及び 流用額	計 (A)
168 5 169	82	(7)経済観光 文化費 1. 商工費	1. 商 工 総務費	1,173,542	50,120	—	△22	1,223,640
168 5 171			2. 商工業 振興費	8,584,904	3,415,494	1,380,930	22	13,381,350

(単位:千円)

支出済額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	説 明
1,215,583	—	8,057	1. 一般職職員給与費等 1,215,230 一般職職員127人 [関連歳入] (19) 国庫支出金 275 (25) 諸収入 149 2. その他の経費 353
9,118,384	2,966,624	1,296,342	1. 一般職職員給与費等 117,771 一般職職員25人(うち会計年度任用職員25人) [関連歳入] (25) 諸収入 5,713 2. 中小企業の経営基盤の強化と持続的発展の促進 2,913,064 ア 経営相談・助言及び資金供給の円滑化 1,928,841 ・金融対策 1,223,662 ・燃料費等高騰の影響を受けた事業者支援 681,049 ・中小企業サポートセンター管理運営費 18,462 ・経営相談・診断助言事業 4,035 ・経営支援施策普及事業 1,369 ・その他 264 イ 販路拡大及び生産性向上の促進 56,772 ・デジタル活用支援事業 19,041 ・小規模事業対策 13,700 ・カーボンニュートラル貢献企業販路拡大支援 8,742 ・福岡市トライアル優良商品認定事業 3,597 ・その他 11,691 ウ 人材確保・就労の支援 89,900 ・就労相談窓口事業 40,601 ・中小企業奨学金返還支援事業 18,122 ・ミドル世代就職支援事業 14,195 ・中小企業人材確保・定着支援 9,790 ・官民連携事業承継支援事業 4,254 ・その他 2,938 エ 商店街の振興 740,339 ・商店街プレミアム付商品券事業 654,341 ・商店街魅力向上支援事業 40,096 ・商店街地域観光連携事業 27,078 ・商店街社会課題解決型補助金 7,794 ・商店街イベント事業補助金 4,489 ・商店街チャレンジ応援プロジェクト 3,015 ・その他 3,527

ペ ー ジ		款 ・ 項	目	予 算 現 額				
決 算 事項別 明細書	主要施 策成果 説明書			当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	予備費補充額 及び 流用額	計 (A)
168 ↳ 171	82	1. 商工費	2. 商工業 振興費					

(単位:千円)

支出済額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	説 明
			オ 伝統産業・技能の振興 97,214 ・はかた伝統工芸館管理運営 57,179 ・伝統産業によるインバウンド観光消費拡大事業 16,066 ・伝統産業連携事業 7,567 ・アトランタ市姉妹都市締結20周年記念伝統産業交流事業 6,923 ・博多織技能開発養成学校支援事業 5,000 ・技能振興支援事業 2,557 ・その他 1,922 関連歳入 (18) 使用料及び手数料 293 (19) 国庫支出金 1,337,361 (22) 寄附金 29,258 (25) 諸収入 43,307 3. 創業支援と大学・企業連携 901,200 ア 創業及び第二創業の支援並びに経営の革新 702,776 ・スタートアップ支援施設事業 346,175 ・グローバルスタートアップ推進事業 155,037 ・スタートアップ拠点都市形成事業 30,789 ・ソーシャルスタートアップ成長支援事業 30,465 ・ライフサイエンススタートアップ成長支援事業 29,715 ・IPO等に向けた成長支援プログラム 28,690 ・特定創業支援事業利用者への支援 24,994 ・若年層の起業家マインド向上事業 18,017 ・国家戦略特区推進に関する総合経費 13,271 ・STARTUP KYUSHU開催事業 8,238 ・福岡スタートアップ・サポーターズ協議会事業 6,000 ・その他 11,386 イ 研究開発、技術革新及び事業化の促進 198,424 ・九大新町における研究開発拠点の形成 159,111 ・九州大学学術研究都市推進機構支援 18,110 ・旧産学官連携施設活用事業 13,988 ・大学のまちづくり 5,008 ・mirai@関連事業 1,389 ・その他 818 関連歳入 (18) 使用料及び手数料 90,424 (19) 国庫支出金 26,000 (21) 財産収入 103,667 (22) 寄附金 38,046 (25) 諸収入 273

ペ ー ジ		款 ・ 項	目	予 算 現 額				
決 算 事項別 明細書	主要施 策成果 説明書			当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	予備費補充額 及び 流用額	計 (A)
168 ↳ 171	82 ↳ 83	1. 商工費	2. 商工業 振興費					

支出済額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	説 明
			4. 新産業・クリエイティブ関連産業の振興 1,612,569 ア 新産業の振興 390,327 ・九州先端科学技術研究所 (ISIT) 支援 261,869 ・エンジニアフレンドリーシティ福岡の推進 96,172 ・情報関連産業の振興 18,987 ・DX推進エコシステム形成事業 8,243 ・高度外国人ITエンジニア採用支援事業 5,056 イ 水素リーダー都市プロジェクト 1,061,998 ・水素ステーションの運営等 182,598 ・FCモビリティの導入促進 100,059 ・まちづくりへの水素実装 775,916 ・水素関連産業の振興 3,425 ウ クリエイティブ関連産業の振興 160,244 ・クリエイティブ関連産業の振興 130,121 ・クリエイティブ・エンターテインメント都市づくり推進事業 11,938 ・映像を通じた誘客促進事業 10,506 ・フィルムコミッション事業 3,691 ・音楽都市振興事業 2,835 ・eスポーツビジネス創出事業 900 ・その他 253 関連歳入 (21) 財産収入 253 (22) 寄附金 59,819 (23) 繰入金 2,000 (25) 諸収入 375 (26) 市債 530,000 5. 企業の集積促進・国際ビジネスの振興 3,543,833 ア 企業立地及び産業集積の促進 3,412,856 ・企業立地促進制度の実施 3,398,068 ・重点分野の企業誘致推進事業 9,411 ・その他 5,378 イ 国際金融機能の誘致 58,275 ・外資系金融機関等の誘致推進 43,119 ・国際金融機能誘致推進事業 15,156 ウ 海外市場へのビジネス展開の促進 72,702 ・アジア経済交流センター等事業 27,000 ・姉妹都市アトランタ市との経済交流事業 9,957 ・グリーンテックビジネス海外展開事業 9,344 ・アジアビジネス促進・支援事業 7,190 ・台湾における食の海外販路開拓事業 5,199 ・姉妹都市等との経済交流事業 4,734 ・フードエキスポ九州 2,000 ・その他 7,278 関連歳入 (19) 国庫支出金 1,800 (23) 繰入金 1,000,000 (25) 諸収入 4,172

ページ		款・項	目	予算現額				
決算 事項別 明細書	主要施 策成果 説明書			当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	予備費補充額 及び 流用額	計 (A)
168 ┆ 171	83	1. 商工費	2. 商工業 振興費					
170 ┆ 171			3. 商 工 金融資金	169,655,000	—	—	—	169,655,000

(単位:千円)

支出済額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	説 明
			6. その他の経費 29,946 ア 計量検査費 28,476 イ その他の経費 1,471 [関連歳入 (18) 使用料及び手数料 7,413 (21) 財産収入 11,808]
167,655,000	—	2,000,000	商工金融資金 167,655,000 ア 商工業振興資金 16,448,000 イ 小口事業資金 11,985,000 ウ 経営安定化特別資金 125,610,000 エ 経営改善サポート資金 5,891,000 オ 創業支援資金 5,752,000 カ 新事業開拓資金 197,000 キ ワールドビジネス振興資金 196,000 ク 災害復旧特別資金 784,000 ケ カーボンニュートラル資金 379,000 コ 設備対応資金 391,000 サ 共同事業資金 22,000 シ 特別資金 — [関連歳入 (25) 諸収入 167,655,000]

ページ		款・項	目	予算現額				
決算 事項別 明細書	主要施 策成果 説明書			当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	予備費補充額 及び 流用額	計 (A)
170 ↳ 173	84	2. 観光費	1. 観光費	5,730,573	391,924	291,337	—	6,413,834

支出済額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	説 明
5,345,931	284,834	783,069	1. 一般職職員給与と費等 461,333 一般職職員53人(うち会計年度任用職員8人) 関連歳入 (25) 諸収入 2,433 2. 観光・MICEの振興 4,884,598 ア 九州のゲートウェイ都市機能強化 3,402,018 ・MICE施設維持 2,225,904 ・国内を代表するMICE拠点の形成 646,896 ・広域連携誘客事業 88,672 ・デジタルマーケティング情報発信 88,505 ・デジタルマーケティング回遊分析 84,968 ・高付加価値旅行の推進による誘客事業 68,082 ・修学旅行による都市圏周遊の推進 66,309 ・福岡型ワーケーション推進事業 59,907 ・観光サービス向上事業 37,447 ・観光案内機能の強化事業 17,182 ・その他 18,147 イ MICE都市としてのプレゼンス向上 230,847 ・MICE支援事業 110,013 ・MICE誘致強化事業 53,275 ・サステナブルツーリズム推進事業 28,006 ・食のユニバーサル対応推進事業 22,229 ・MICEワンストップ体制の運営 10,474 ・MICE誘致推進事業 4,974 ・MICE人材育成事業 1,875 ウ 地域や市民生活と調和した持続可能な観光振興の推進 1,251,733 ・観光振興基金積立金 392,611 ・市街化調整区域における観光振興 187,786 ・夜の文化・エンタメ集客事業 97,426 ・観光・コンベンション振興事業負担金 80,288 ・宿泊事業者受入環境充実の支援 76,946 ・国民休暇村の維持管理 76,242 ・博多旧市街プロジェクト 70,769 ・観光と市民生活の調和に向けたインバウンド受入推進 68,329 ・福岡城・鴻臚館における観光振興事業 63,811 ・歴史文化を活かした観光振興事業 31,684 ・観光への理解促進事業 30,130 ・持続可能な観光振興の検討 18,929 ・観光産業の活性化に向けた推進体制の強化 14,584 ・観光バス受入環境の改善 9,665 ・クルーズ船観光客の受入調整 7,480 ・その他 25,053 関連歳入 (17) 分担金及び負担金 29,114 (18) 使用料及び手数料 1,604 (19) 国庫支出金 202 (21) 財産収入 12,439 (22) 寄附金 170,000 (26) 市債 321,000

ページ		款・項	目	予 算 現 額				
決 算 事項別 明細書	主要施 策成果 説明書			当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	予備費補充額 及び 流用額	計 (A)
172 5 173	84	3. 文化費	1. 文化振興費	5,661,312	36,473	30,514		5,728,299

(単位:千円)

支出済額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	説 明
5,219,619	409,013	99,667	1. 一般職職員給与費等 1,234,075 一般職職員135人(うち会計年度任用職員3人) 関連歳入 (25) 諸収入 1,325 2. 文化芸術・まつりの振興 3,985,545 ア 文化芸術振興経費 655,622 ・アートのまちづくり推進事業 302,966 ・九州交響楽団補助金 160,000 ・文化芸術振興財団補助金 89,037 ・アクロス福岡共催事業 27,000 ・子ども向けアート施策の推進 26,086 ・福岡ウォールアートプロジェクト 11,876 ・音楽都市振興事業 7,250 ・その他 31,406 イ 文化施設費 3,079,604 ・博多座管理運営・維持補修 795,665 ・福岡サンパレス管理・維持補修 216,746 ・千代音楽・演劇練習場管理運営 139,428 ・祇園音楽・演劇練習場管理運営 146,001 ・塩原音楽・演劇練習場管理運営 40,869 ・千早音楽・演劇練習場管理運営 36,155 ・拠点文化施設整備事業(市民会館の再整備) 1,704,739 ウ まつりの振興と屋台の魅力向上 250,318 ・博多町家ふるさと館 122,000 ・祭り振興事業 97,894 ・屋台の魅力向上事業 15,810 ・屋台プロモーション事業 14,614 関連歳入 (18) 使用料及び手数料 58,226 (19) 国庫支出金 44,939 (21) 財産収入 14,105 (22) 寄附金 46,700 (25) 諸収入 39,587

ペ ー ジ		款 ・ 項	目	予 算 現 額				
決 算 事項別 明細書	主要施 策成果 説明書			当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	予備費補充額 及び 流用額	計 (A)
172 5 175	85 5 86	3. 文化費	2. ミュージアム費	5,098,744	7,358	1,032,183	—	6,138,285

(単位:千円)

支出済額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	説 明
5,236,585	580,533	321,167	1. 一般職職員給与費等 157,931 一般職職員36人(うち会計年度任用職員36人) 関連歳入 (25) 諸収入 9,997 2. ミュージアム施策推進経費 1,243 3. 美術館費 841,839 ア 管理運営費 389,896 イ 常設展等経費 56,274 ウ 特別企画展経費 19,872 エ 資料収集等経費 25,581 オ 施設整備費 350,218 関連歳入 (18) 使用料及び手数料 68,530 (21) 財産収入 1,840 (22) 寄附金 26,132 (25) 諸収入 201 4. アジア美術館費 813,676 ア 管理運営費 433,071 イ 交流事業等経費 26,930 ウ 常設展等経費 1,170 エ 特別企画展経費 9,325 オ 資料収集等経費 5,836 カ 施設整備費 337,344 関連歳入 (18) 使用料及び手数料 14,317 (19) 国庫支出金 3,000 (21) 財産収入 130 (22) 寄附金 5,645 (25) 諸収入 7,578 (26) 市債 216,000 5. 博物館費 3,421,895 ア 管理運営費 299,064 イ 常設展等経費 17,665 ウ 特別企画展経費 26,204 エ 資料収集等経費 38,276 オ 施設整備費 3,008,010 カ 市史編さん経費 32,676 関連歳入 (18) 使用料及び手数料 43,152 (19) 国庫支出金 1,921 (21) 財産収入 6,236 (22) 寄附金 16,300 (25) 諸収入 84 (26) 市債 283,000

ページ		款・項	目	予 算 現 額				
決 算 事項別 明細書	主要施 策成果 説明書			当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	予備費補充額 及び 流用額	計 (A)
174 5 177	86	3. 文化費	3. 文化財費	3,491,737	27,887	293,780	—	3,813,404
歳 出 合 計				199,395,812	3,929,256	3,028,744	—	206,353,812

※各項目で千円未満を四捨五入しているため、合計と合わない場合がある。

支出済額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	説 明
2,872,103	413,515	527,786	1. 一般職職員給与費等 433,506 一般職職員467人(うち会計年度任用職員467人) 関連歳入 (19) 国庫支出金 34,887 (25) 諸収入 243,528 2. 文化財の保存・活用 2,438,596 ア 文化財保存管理費 283,923 ・文化財一般管理費 82,705 ・文化財を活用した魅力ある観光資源の創出・発信事業 112,868 ・展示館管理費 48,653 ・赤煉瓦文化館管理費 25,080 ・文化財事業補助金等 6,520 ・その他 8,098 イ 埋蔵文化財調査費 704,143 ・受託調査費 140,667 ・埋蔵文化財整理室管理費 50,911 ・史跡元寇防塁(箱崎地区)整備活用事業 488,155 ・事前審査費 13,122 ・国史跡博多遺跡整備活用事業(博多旧市街プロジェクト) 5,303 ・埋蔵文化財マップ改修事業 693 ・その他 5,293 ウ 史跡保存整備費 862,318 ・福岡城跡復元整備事業 117,994 ・鴻臚館整備・活用事業 594,091 ・史跡環境整備 122,439 ・福岡城整備基金積立金 15,492 ・生の松原元寇防塁集客促進事業 7,353 ・その他 4,949 エ 埋蔵文化財センター費 588,211 ・埋蔵文化財センター整備事業 439,976 ・施設管理費 77,341 ・月隈収蔵庫整備事業 61,336 ・埋蔵文化財公開活用推進事業 3,190 ・その他 6,369 関連歳入 (18) 使用料及び手数料 6,499 (19) 国庫支出金 768,158 (20) 県支出金 5 (21) 財産収入 914 (22) 寄附金 21,461 (25) 諸収入 143,729 (26) 市債 411,000
196,663,205	4,654,519	5,036,088	